

土岐商だより

TOPIC

- 本物に出会う大切さ
- 東海総体ウエイトリフティング部団体2連覇達成
- 卒業生と語る会
- 教育実習を終えて
- 7月の行事予定



東海総体団体2連覇
ウエイトリフティング部
三重県 亀山高校にて



東海大会優勝旗とレプリカ

本物に出会う大切さ

学校長 服部 哲明

生徒諸君は「サウンド・オブ・ミュージック」という映画を見たことがありますか。誰もがの中で歌われているドレミの歌を耳にしたのではないのでしょうか。実はこの映画が日本に来たのは1965年（昭和40年）でした。当時は映画館があまりなくこの映画を見るには、名古屋まで出なければなりません。ちょうど私が小学校5年生の頃のことです。近所の同級生に見に行かないかと誘われたのですが、ミュージカルというものを全く知らなく、興味も関心もないのでなんとなく断ってしまいました。その後、30年経ってこの映画を初めて見た時、大変感動したことを覚えています。もし小学校の時にこの映画を見ていたら別の感性が芽生えていたかもしれません。その友達は5歳上の兄がいて、何かと兄の影響を受けてました。その家は昔から、経済的に豊かで、当時から音楽会や映画を見に名古屋まで出かけていくくらい教育熱心な家庭でした。現在その友達の兄は、東京大学の工学部教授（慶応大学の図書館を設計、岐阜市内の鵜飼大橋を設計、現在岐阜高校の新校舎を設計中）をしておられ、友達はある大企業の取締役役に内定したと報道されました。小さい頃から知的面もさることながらこうした情操教育にも力を入れられていたことが、社会をリードする人材に育ったのではないかと振り返るのでした。

さて今回、同窓会・育友会の援助を得て、岐阜県立土岐商業高等学校創立60周年記念事業として劇団四季の「オペラ座の怪人」を現地に出向き鑑賞するという機会を設けることができました。保護者の皆様には多大なるご負担をおかけしますが、本物に出会うことは後々の人生の糧になると確信しております。今は劇を鑑賞することに価値観や興味のない生徒であっても教養を高めておくことは生徒諸君が実社会に出て、いろいろな人と出会い会話する中で話題にできる貴重な体験だと思います。事前にどのような内容かをしっかり学習し意義のあるものにしていただきたいと思います。

第56回東海高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技 団体2連覇達成

平成21年度第56回東海高等学校総合体育大会は6月19日（金）から21日（日）まで三重県で開催されました。本校は陸上競技部3名、弓道部女子団体7名、ウエイトリフティング部13名が参加しました。

ウエイトリフティング部は昨年団体初優勝し、本年度も2連覇を目標に練習を重ね、見事に優勝しました。平成24年岐阜清流国体に向けてこれからも活躍を期待しています。個人では女子の1階級で可児美穂、男子53kg級村瀬岳、56kg級濱田賢吾、105kg級加藤大輔の4名が優勝しました。なかでも濱田はスナッチ種目で91kgの大会記録を塗り替える活躍を見せました。また2位には77kg級水野博康、94kg級の戸松大が入りました。

陸上部競技部の3名も健闘しましたが6位以内の入賞は出来ませんでした。弓道部も健闘し13位になりました。

卒業生と語る会を実施しました！！ 6月17日(水)6・7限実施

6月17日(水)に1・2年生対象に卒業生を招き、大学・短大・専門学校・職場の様子を話してもらい、在校生に進路について考えてもらう「卒業生と語る会」を実施しました。対象の卒業生は平成19年度の卒業生で進路先で1年間体験した内容を話して頂きました。



1年生の感想

進学も就職も勉強は毎日しなくてはならないということがわかった。挨拶とか礼儀はとても大切だとわかった。今は先生にいろいろ厳しいことを言われるけど、3年後は自分に絶対に役立つと言われたので、今からしっかりやっていきたいです。高校の時は自分が何になりたいのかわからなかったという人もいたし、決まっていた人もいたことがわかったので、自分の趣味とか好きなことを生かした職業に就きたいと思いました。ネットで調べたりして自分でいろいろ情報を集めて進路を決めていたので、親や先生に頼るのではなく、自分でやることも大切だとわかりました。自分の仕事にやりがいを持って毎日やられていると知って大変なこともたくさんあるけど、楽しいこともたくさんあるとわかりました。まだ先のことだと思っけていてもすぐのことなので、今からしっかり考えておきたいです。いろいろな先輩からたくさん話を聞けて自分にとって良い機会になったと思います。

教育実習を終えて 実習生代表 春田 明子

土岐商業高校を卒業して4年。急な上り坂である登校坂を再び目の当たりにし、登校した2週間。土岐商生として学校に向き合うのではなく、教える側として学校に行くのは全く気分が違い緊張しました。この実習期間中、本当に時間が過ぎるのが早く、とても充実した日々を過ごさせて頂きました。教育実習初日。楽しみよりも緊張と不安が大きく、入学式のような気持ちでした。早くクラスに馴染むようにと担当クラス・部活動メンバーの名前と顔を覚えようと必死でした。生徒との交流とともに研究授業に向けて現役教師の技を吸収しようと積極的に授業観察に行きました。授業する側に立って初めて先生の苦労を知り、高校生の時授業中寝ていたり、他事をしていたりと失礼な態度をとっていたことを深く反省しました。

3日(水)に土岐商生に伝えたいことを各自5分間という時間でスピーチさせて頂きました。土岐商生として3年間過ごしてきた私たちのアドバイスが少しでも皆さんに届いていたら嬉しく思います。

日を増すごとに、生徒と和気あいあいとした交流ができ楽しく過ごさせて頂き、実習が終わるのが寂しくなってきました。教育実習という貴重な経験を活かし今後につなげていきたいです。2週間という短い期間でしたが本当にありがとうございました。

7月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	水	1年生コース選択説明会・3年就職・大学説明会	11	土		21	火	夏季休業 ~ 8/24
2	木	午前授業	12	日	実用英語検定	22	水	
3	金		13	月		23	木	
4	土		14	火	普通救命講習会	24	金	
5	日	全商ワープロ検定	15	水		25	土	
6	月	5分短、7限「書いて考える進路」	16	木	交通安全指導	26	日	
7	火	頭髪服装検査	17	金	全校集会・大掃除	27	月	3年生就職者3者懇談会
8	水	校門指導	18	土		28	火	
9	木	3者懇談会 ~ 16(10分短)	19	日		29	水	
10	金		20	月	海の日	30	木	
						31	金	

岐阜県立 土岐商業高等学校

岐阜県土岐市土岐津町
土岐口1259-1

電話 0572(54)1291

Fax 0572(55)6904

Email

toki-chs@toki-ch.ed.jp

URL

<http://school.gifu-net.ed.jp/>

toki-chs/